

東邦大学医療センター大橋病院小児科専攻研修プログラム

大橋・必修科目

外科(外科系選択)(1ヶ月)

選択必修について

研修医は医師法16条の2第1項の規程に基づく臨床研修制度において選択必修研修5科目(外科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科)から必ず選択して研修しなければならない。東邦大学医療センター大橋病院小児科専攻研修プログラムの研修医は外科が指定研修となるので履修が必須である。

1 目的と特徴G I O

目的：プライマリ・ケアにおける外科系疾患の基本的診療能力の修得と外科系各専門領域の最先端医療に参加することを目的とする。

特徴：(1) 日常の診療で遭遇することの多い外科系疾患を幅広く経験でき、疾患の診断治療に必要な知識・技能・態度を身につけることができる。
(2) 外科系疾患の初期治療や手術手技を経験し、術前・術後管理を習得することができる。
(3) 外科系各専門領域の最先端医療に診療チームの一員として参加し経験することができる。

2 研修期間と研修医配置予定

(1) 研修期間

1年次の研修期間の内1ヶ月とする。

(2) 研修医配置予定

- 1) 外科系診療科のうち1科を選択し配置される。
- 2) 外科系選択診療科

大橋病院外科、脳神経外科、整形外科、心臓血管外科、形成外科、産婦人科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科など

3 その他

到達目標や勤務時間、教育行事などの詳細は各外科系診療科のプログラムを参照のこと。

参加施設

本プログラムにおいては下記の協力病院と連携して研修を行う。研修の期間および内容については本プログラムに準じる。また、参加施設のプログラムについては別紙資料を参照すること。

[参加施設]

- ① 東邦大学医療センター大森病院(別紙1)
- ② 東邦大学医療センター佐倉病院(別紙2)